

講演会 開催のご案内

「中国における人型ロボットと日本のとるべき戦略」

(一社) 日本ロボット工業会ではロボットの社会普及について議論するため、ロボット未来開拓会議の活動を行っています。このたび、野村総合研究所エキスパートの李様に、同会議で標題の講演をいただくことになりましたので、参加のご案内を申し上げます。

AI ロボットについては、AI の進化待ちを公言し、人型ロボットへの投資を先送りする動きもありますが、Chat GPT をはじめとする AI の進化のスピードは見計ることが困難なものであってみれば、産業として盛り上がるタイミングが来る前に、まずは山のすそ野に居合わせることが必要なのかも知れません。

講演では、人型ロボットの開発と利用が進んだ中国における、技術やビジネスの最新の動向、エコシステム、それらの分析から得られる示唆などを、この分野の第一人者の方にお話しいただきます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日程等

日時：2026年3月3日（火） 13：15～13：55（講演），13：55～14：10（質疑応答）

形式：原則として WEB 形式で行います（Zoom を使用）。

会場（機械振興会館）での対面参加は可能ですが、定員に限りがあるため、希望者が多数の場合は先着順または抽選とさせていただきます。

議題等

議題：「中国における人型ロボットと日本のとるべき戦略」

講師：株式会社野村総合研究所 未来創発センター エキスパート 李 智慧 氏

講師のプロフィールについては [こちらをクリックしてください](#)。最近では『週刊エコノミスト』（毎日新聞出版）2026年2月10日号（特集 中国）に、ご論考「ヒューマノイド 工場作業から販売店員まで 量産化、商用化でも中国リード」を発表されています。

対象者

ロボット関連企業の方。人型ロボットの開発や社会利用に関心のある方。参加費無料。

申込方法

参加のお申込みは、下記の専用フォームよりお願いします（3月2日（月）まで）。

<https://forms.cloud.microsoft/r/6FAGx2teQU>

主催

(一社)日本ロボット工業会（担当 武田） E-mail social@jara.jp , Tel 03-3434-2919